

# 事務事業チェックシート

事務事業No 480 事業名 和歌山東公園維持管理事務

[事業基本情報]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	6	都市景観の形成
施策	1	都市緑化・都市美化の推進
基本方針	2	都市公園等の充実

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		土木費	
	項		公園費	
	目		公園管理費	
	大事業		公園管理事業	
事項		和歌山東公園維持管理事務		

事業種別		主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	公園緑地課	西上 和久 (435-1076)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
44の約束				○

## 1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	住民サービスの向上を図るために「指定管理者制度」を導入している和歌山東公園の維持管理のための事業	和歌山東公園の維持管理				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		和歌山東公園の維持管理や公園内体育館、市民球場等の貸出業務	和歌山東公園の維持管理や公園内体育館、市民球場等の貸出業務	和歌山東公園の維持管理や公園内体育館、市民球場等の貸出業務		

## 2 事業コスト

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
事業費等 千円	事業費	45,050	45,035	46,685	46,685	47,030		47,355		47,355		
	伸び率 (%)	-	-	3.6%		0.7%		0.7%		0.0%		
	人件費	常勤職員	3,746	4,008	3,933	3,962	4,047		3,933		3,933	
		非常勤職員	302	201	201	843	903		201		201	
		小計	4,042	4,134	4,134	4,950	4,950		4,134		4,134	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他	6,909	6,565	7,107	7,376	7,070		7,107		7,107		
	一般財源 (税等)	38,141	38,470	39,578	39,309	39,960		39,923		39,923		
所要人数	常勤職員	0.50	0.53	0.53	0.53	0.53		0.53		0.53		
	非常勤職員	0.14	0.10	0.10	0.43	0.43		0.1		0.1		
主な予算内訳		委託料46,657千円、火災保険料28千円										

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	単位	全体目標値	全体目標達成度	全体目標達成度	年度目標値	実績値	年度別達成度	年度目標値	実績値
成果指標	有料施設貸出件数				900	750	700	800	800
	単位	件/年	全体目標値	800	全体目標達成度	88.4%	年度目標値	78.6%	106.8%
					実績値				
					年度別達成度				

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	現在の利用状況から、指定管理者と充分協議を行いより良い管理ができる余地がある。
「見直し」 「改善」案	利用者の年代、時間帯等を分析し利用料金を考える。